

再生紙比率 100%のパルプモールドを使用した、エシカルな極旬ぶどうパッケージを開発

-環境負荷の軽減による、循環型社会の実現へ-

株式会社 GREENCOLLAR（本社：東京都中央区、代表取締役 大場修、小泉慎、鍋木裕介）は、1年にぶどうの旬を2度お届けする、日本品種のクラフトぶどう「極旬」のパッケージをリニューアルし、現在販売中のニュージーランド産（裏旬）の極旬ぶどうでの使用を開始いたしました。

母体企業である三井不動産株式会社から回収した使用済み事務用紙の古紙パルプを原料の一部としたパルプモールドを使用し、環境に配慮したエシカルなパッケージとなっています。

GREENCOLLAR は事業を通じて循環型社会の実現に向けた取り組みを推進しております。

< 新パッケージのこだわり >



写真：クラフトぶどう「極旬」新パッケージ

○ぶどうらしさを表現する 3D の曲面デザイン

本パッケージの制作にあたり重視したことは、高級感を演出するための装飾的なデザイン要素を極力省き、ピュアで上質な極旬のぶどうの魅力を最大限に伝えることでした。パルプモールドを使用することで、ぶどうの形に沿った 3D の造形自体をデザインとし、グラフィックの要素を最小限に抑えました。その結果、ギフトとしても魅力的な、ぶどうらしい丸みを帯びた可愛らしい形状に仕上がっています。手触り感やパルプの模様、ロゴのエンボスの形状が一点一点異なるのは、まさにぶどうが一房一房それぞれに異なる個性を有していることと呼応しています。



写真：新パッケージの表面・極旬のエンボスロゴ

○循環型社会へ向けた取り組み

GREENCOLLAR は、「しぜんと、生きる」をビジョンに掲げ、日々自然と共生しながらぶどうを育てています。今回のパッケージは事業を通じて環境負荷の低減、循環型社会の実現を目指す中で誕生いたしました。都市開発を推進する三井不動産で使用された事務用紙を、地方で生産される農産物のパッケージに使用することで、GREENCOLLAR と三井不動産が地方と都市とを循環させる役割であることを象徴しています。

<株式会社名古屋モールド 代表取締役 野倉淳嗣様のコメント>



写真：株式会社名古屋モールド 代表取締役 野倉淳嗣様

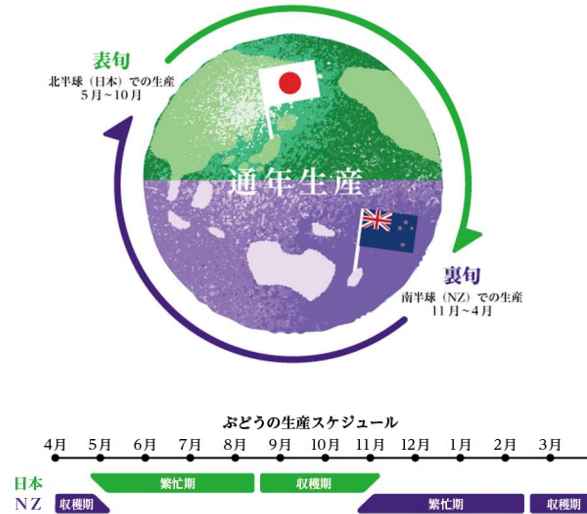
パルプモールドを使用する事により、古紙のリサイクルが資源の有効活用に繋がり、環境負担の削減に繋がります。また、自然界に流出しても生分解されるため、環境への負荷が低く、使用後は再度パルプモールド原料に戻すこともできます。

本パッケージでは、商品を保護する目的と、シンプルな形状で商品の魅力を引き立てるデザインを両立させることができました。パルプモールドは、これまで緩衝材などの脇役として使われることが多かったですが、新たな可能性を広げられるような商品に関われて嬉しく思います。

<極旬ぶどうの販売>

当該パッケージを使用したニュージーランド産（裏旬）の極旬ぶどうを販売しております。

極旬の作り方



■ 商品情報

● 商品名

「極旬 裏旬」巨峰、雄宝



● 発売期間

2024年4月10日(水)まで

※在庫がなくなり次第終了

● オンラインショップ URL

<https://gokushun.com/>

● 主な商品の価格(消費税・送料込)

裏旬 巨峰(1房) 4,500円 / 裏旬 雄宝(1房) 7,100円

※一部地域への発送については別途送料が加算されます。

GREENCOLLAR について

GREEN
COLLAR

GREENCOLLAR,INC



三井不動産グループの事業提案制度「MAG!C」から誕生した GREENCOLLAR は、季節が真逆の北半球(日本)と南半球(ニュージーランド)で高品質な日本品種の生食用ぶどうを生産し、通年で“旬を極めたぶどう「極旬」”を世界へ販売する事業を推進しております。事業を通じてホワイトカラーでもなくブルーカラーでもない、「より人間らしく、自然と生きる＝“グリーンカラー”」という、新しいライフスタイルを実現するとともに、新たな農業のかたちを提案しております。



■株式会社 GREENCOLLAR

所在地 | 東京都中央区日本橋室町三丁目 2 番 1 号

WEB | <https://gokushun.com/pages/about>

Instagram |

<https://www.instagram.com/goku.shun/>

代表取締役 | 大場修、鍋木裕介、小泉慎

設立日 | 2019 年 12 月 25 日

